



所信声明 災害時の女性と子どもの健康 Health of Women and Children in Disasters

背景

人道的緊急事態とは、地域社会の健康、安全、安心、福祉に重大な脅威となる自然災害、人為災害あるいはその組み合わせである¹。災害の被災者全体の4分の3以上が女性と子どもであり²、出産適齢期の女性の約5人に1人は妊娠している可能性がある³と推定されている³。

災害が発生すると、妊産婦・新生児・子どもに対する保健医療サービスを含め、基本的な保健医療システムは崩壊することが多い。さらに、妊産婦・新生児・子どもの死亡率がもとから高い国々では、より多くの災害が発生しやすい⁴。したがって、各国の保健医療制度は、性と生殖に関する健康、妊産婦・新生児・子ども・青少年の健康を守るため、十分な研修を受けた専門職、特に助産師の支援を受けた緊急時対応計画を整備し、この計画により、最も人道的に困難な環境においても質の高い医療を確保することを目指すべきである⁵。

所信声明

ICM は、災害が被災国の保健医療システム、特に妊産婦・新生児・子どもの保健医療サービスの分野に深刻な影響を与えることを認識している。

¹ Guide to maternal, newborn and child health and nutrition in Emergencies. Uxbridge, England: World Vision; 2012
Available from:
<http://wvi.org/child-health-now/publication/maternal-newborn-and-child-health-and-nutrition-emergencies> [accessed 28-02-2016].

² Pyone, Dickinson, Kerr et.al. Data collection tools for maternal and child health in humanitarian emergencies: a systematic review. WHO. 2015 <http://www.who.int/bulletin/volumes/93/9/14-148429/en/> [accessed 28-02-2017]

³ Guide to maternal, newborn and child health and nutrition in Emergencies. Uxbridge, England: World Vision; 2012
Available from:
<http://wvi.org/child-health-now/publication/maternal-newborn-and-child-health-and-nutrition-emergencies> [accessed 28-02-2016].

⁴ Pyone, Dickinson, Kerr et.al. Data collection tools for maternal and child health in humanitarian emergencies: a systematic review. WHO. 2015 <http://www.who.int/bulletin/volumes/93/9/14-148429/en/> [accessed 28-02-2017]

⁵ Guide to maternal, newborn and child health and nutrition in emergencies.
http://www.wvi.org/sites/default/files/MNCH%20in%20Emergencies%20Guide%20FINAL_1 accessed 1 May, 2017

ICM は、その影響を軽減するために、災害対応について助産師の準備を強化する必要性を強調する。

ICM は、助産師に対して、他の医療専門職と協力し、災害発生時および直後の時期に女性のための十分な助産ケアを確保できるよう、準備と戦略策定を行うことを求める。

ICM は、各国政府に対し、災害時とその後の中期から長期の期間の双方において女性と家族が抱える健康問題に関する知識を与え、そしてそれに対する意識を高める内容を助産師教育に含めることを求める。

会員団体への推奨

ICM は会員団体に対し、次の行動を強く求める。

- 災害対策の重要性を認識すること。
- 助産師教育の内容を拡充し、女性と家族の健康問題で災害に関連するものを盛り込むこと。
- 災害時および災害発生後の適切な助産ケアを確保するため、戦略策定に向けた調査に協力あるいはこれを実施すること。
- 政府レベルでの災害に関する政策を策定する委員会に、可能な限り、代表を送ることを目指すこと。

関連 ICM 文書

ICM. 2014 所信声明 戦争および社会不安下の女性、子ども、および助産師

ICM. 2014 所信声明 災害準備における助産師の役割

その他の関連文書

- Ager A, Stark L, Akesson B, Boothby N. 2010. Defining best practice in care and protection of children in crisis-affected settings: a Delphi study. Child development Jul- Aug; 81(4): 1271-86
- Harville E, Xiong X, Buekens P. 2010. Disasters and perinatal health: a systematic review. Obstetric Gynecology Survey Nov; 65 (11): 713-28
- ICN. 2006. Position Statement. Nurses and disaster preparedness.
- Pyone, Dickinson, Kerr et.al. 2015. Data collection tools for maternal and child health in humanitarian emergencies: a systematic review. WHO. Geneva. <http://www.who.int/bulletin/volumes/93/9/14-148429/en/>
- World Vision. 2012. Guide to maternal, newborn and child health and nutrition in Emergencies. Uxbridge, England. <http://wvi.org/child-health-now/publication/maternal-newborn-and-child-health-and-nutrition-emergencies>

2005年ブリスベン国際評議会にて採択

2017年トロント国際評議会にて改訂

次回の見直し予定：2023年

2017年 公益社団法人日本看護協会、公益社団法人日本助産師会、一般社団法人日本助産学会 訳

ICM発行文書の原文については、ICMが著作権を有します。

日本のICM加盟団体である日本看護協会・日本助産師会・日本助産学会は、ICMの許諾を得て日本語に翻訳しました。

日本語訳の著作権については、原文作成者であるICMと日本看護協会・日本助産師会・日本助産学会に帰属します。

原文の転載引用については、ICMに連絡し使用許諾を得てください。

日本語訳の転載引用については、日本助産師会<http://www.midwife.or.jp/>に連絡し使用許諾を得てください。